

発行所
大阪市阿倍野区阪南町
大阪府立
阿倍野高等学校
新聞部
編集発行人 亀井恭三



近畿大会に優勝ソフト
榎波（陸上）高跳到大会新
九月二十九日より一日間藤井寺球場において近畿縣体育大会のソフトが行われ、本校からも出場、華頂（京都）県立兵庫、なかと対戦、羽衣学園を破つて見事優勝の栄冠を勝ち得た。
一方陸上競技も活躍ぶりを見せ、

技を公開 昇る人に目を晃はらせ その結果総得点において三年で
た。クラブ対抗リーグでは各々の 一組、二組は五組、一年は一組
クラブの特長をみせ、P・R運動 がそれぞれ優勝。夕暮迫る中に七
も兼ね、勝負を度外視した珍アレ 時半にわたる熱戦の幕を閉じた。
ーが続出した。

被服教室拡張さる

開教教室が新築されて明かい話 いてある。

題をなげてから五カ月後、以前か 家庭科小林先生の話

一六日(火)	体力測定	一年
一七日(水)	〃	三年
一八日(木)	〃	二年
二六日(金)	中間考查	
二七日(土)	〃	
二九日(月)	〃	
三〇日(火)	〃	

和銀行 刈谷包子（早川電機）藤
本 宝美（攝津酒造）黒沢絃子（三
菱銀行）角岡慶子（武田薬品）黒
田 桂子（住友電機）有村桂子（野
村證券）

新役員の抱負

木下会長 生徒全員が一体
となつて常に行動するよつな
「早稲ある自治会」を作つ

続々入社決定

け子・牝川登代子（以上佳友金屬）
 （伊佐雅惠・植田弘子（以上神戸
 銀行）北村和子（日本生命）桑原
 春美・松本慶子（以上東洋棉花）
 山根英朗（三菱金屬）久保井寛子
 ・堀浩子・永井節子・神尾寿子（
 以上塩野鐵製菓）土岐フサ子（藤
 水造船）浜田文子・西本淑子・

多彩なプロに期待

今秋の多彩な記念祭の第一陣である体育祭は去る七日(土)にその幕を閉じたが、第二陣の文化祭はさきさま、あすの二日間(金・土)の幕を開く。まあな、二日にわたってはなかなか文化検査をやりひびけるわけ、校舎は昨日までにあわたりささいなまは早く静まり返って、爽風吹き渡る秋の阿倍野町の朝は次第明けてきた。過去一カ年間の成果を披露する時がやってきたのだ。各クラブと文化祭準備委員の創意と努力と情熱が実をむすぶときがきたのである。

今年も例年通り、各文化祭には例年のごとく茶席を設け、書道とまた新聞部では、最近流行の、唯一の発表の機会である文化祭には部でも色紙新聞を展覧、絵画部卒業生のも含む作品展、家庭クラブ一年間の成果を問わんと強弱うており、特に今年は新しく地理研究部が充足、初の文化祭展不参加に期待がよせられていた。

変わったところでは宗研部のレコーの宗宣と宗賢宗泰がく生れた地り、例年にも増して力作が発表される模様である。

理研部の地図の展示、景観写真な

最高は演劇の五千余円

化祭の各クラブ臨時予算は先程五、三〇〇円、最低は交通部の二千百円、平均二千三百八十円であつた。準備委員によつて決定され、総計四万五千六百五十円を二る。

1,500
1,500
2,500
2,700
2,700
4,000
2,500
2,500
2,500
1,100
1,500
2,000
1,500
2,000
2,500
3,000
5,300
2,500
2,500
2,350

能樂觀賞行わる年

「隅田川など」2

去る九月十四日、上本町大槻能楽堂において二年生の能楽観賞会が行われた。これは国語科授業の一環として行われたもので、「隅田川」狂言「孤塚」が上演されたが、初めて見た人が多く、案外好評であった。

観賞後の声を拾ってみると

と思つてもちよつと観られないの
でいい機会だった」(男)

「私も初めて、最初ちよつと退屈
だと思つたけれど、見ているうちに
すっかりなかにとれてこんでしまっ
た。簡単な舞台装置しかないのに
よくあれだけの雰囲気が出せるも
のと思つ」(女)

京都学大など

二年課程廃止さる

来年度から大阪学芸大学を除く京都学芸大学、秋田大学々芸学部など全国十二大学の学芸学部の二年課程が廃止されることになった。これは現在小、中学校の教員がすでに飽和点に達したに四年制大学卒業生の教員志願者も激増、就職難の打開と、教員の質的向上を目指すものとみられる。

針灸

▼体言が終るのは終ったものの、何か一本抜けたような感。大会前の学校側の厳しい制限、これをめぐって自治会大あわめ。やれ生徒集会の何のとききまいたが、時すでに遅し、生徒集会中止▼その日の午後の議会で、集会部長の五君平謝り何でも五君が便所へいっている間に自治会の意見が変ったのだとなぜどこかの国の社会党と自覚ないたいにかみかかったり、警官を呼んだらないのはさすが平和の学園アバ▼勝つことよりも参加するところである」とは有名な言葉、仮装行列も出場し賞品をもちこつとより参加することである。大会前の数日間、夜遅くまで涼くましいばかりの男女協働ふり。清瀬文相は案外こんなのがお好きではなのかも知れない▼カメヲ 熱戦、高潮、それに今年は、ムービーのシリも相当参加「ハイ、バンとゴッジョーと」学生を数回繰り返すと七五〇円、これにはちよとイタいけれど、動くのが最大の魅力▼仮装行列では百姓、探、会長さんの前で誹訴ならぬ懇願、何を頼んでいたのかって▼授業料と食堂の値下と成績の値上げさ▼ちよと小粋な「め組の火消し」出初式は何んかつとめり、折から起る「行楽電車事故」に早速かけつけ火を消す活躍ふり▼最初からの予定とすれば、なかなか頭がいいし、その場で偶然やたらとたてたとしても機軸がきいていた▼今年も実現ならなかった、男女一緒の修学旅行。来年こそそれは非実現、というのが新副会長長の公約、果たして成るかどうか、他人ごととは思えない▼穴つめイナ相変わらず露露、某紙のには二〇〇万、三〇〇万の解答が来るとか、試みにこれに五円を掛けてみたまま、他社のもの加えると莫大な被害が、無意味な言葉に埋められて郵便局に殺到する▼もったいないといふべきもったいない、アホらしいといえげれも事実だ。とかか当の確率は天文学的数字分の「とてつええ頭で試験の穴つめの二つか三つもできれば、もって最大の幸福とすべきか、それにはあまりにも涼しい秋の二語はあゝ。

